

# 安全・安心通信 12月号

## 区役所

### 「自転車盗難・ひったくり防止キャンペーン」のお知らせ



無料

今回配布のワイヤー錠とカバー(青)

自転車でお越しいただいた方に、ひったくり防止カバーおよびワイヤー錠の無料配布(先着100名)を実施します。

日時 12月20日(月) 14時~14時30分

場所 中徳公園(中茶屋1-1)



※雨天・荒天などの場合は、中止にします(当日12時までに判断)。  
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・変更となる場合があります。  
※カゴの種類によっては、取付けできない場合があります。

問合せ 市民協働課 1階⑧番 ☎6915-9848

## 警察署

### 歳末警戒実施中 12月1日(水)から31日(金)は 歳末警戒実施期間です。



みんなで力をあわせて  
安全・安心まちづくり



問合せ 鶴見警察署 ☎6913-1234 FAX6913-1869

- 特殊詐欺の被害防止
- 子どもの犯罪被害防止
- 女性の犯罪被害防止
- 自動車盗・車上ねらい・部品ねらいの被害防止

歳末は、特に犯罪が起きやすい時期です。  
一人一人が防犯意識を高め、  
犯罪被害を防いでいきましょう。

鶴見区特殊詐欺発生状況(9月末暫定値) 被害件数 14件 被害額 約4422万円



## 消防署

### 歳末警戒実施中!

火災の多発や繁華街、商店街などでの雑踏が予想される歳末の繁忙期を迎え、火災の発生防止および被害の軽減を図るため、現在、歳末警戒を実施しています。

区民の皆さんも「放火されない環境づくり」にご協力ください。

### 放火防止のチェックポイント

- ✓家の周囲に燃えやすいものを置かない
- ✓ごみは、収集日時などルールを守って出す
- ✓家の周りをできるだけ明るくする
- ✓物置、空室、車庫等は必ず鍵をかける

### 犬の用心



問合せ 鶴見消防署 ☎6912-0119 FAX6912-6043

## 手カツキョウダ! 全員集合

### 土曜日の防災活動

コロナ禍にあっても、いざという時のために各地域で防災活動が行われています。

6月~11月に7地域で避難所開設訓練などを実施しました。年明け~3月にかけて訓練を予定している、もしくは訓練内容を調整している地域が5地域あります。



10月30日(土)に、鶴見地域の方々が講師を務めた土曜授業での防災教室の様子。鶴見南小学校・講堂でのクロスロードゲーム

右記の地活協の構成団体インタビューは、  
鶴見区まちセンの  
YouTube、Facebookでも紹介しています。



YouTube  
ツルカフェ  
チャンネル



facebook  
つるカフェ

令和3年度  
まちセンレポート

### 担い手の本音トーク!大公開

地活協の構成団体インタビュー

地活協の運営を担う運営委員会には、各地域の地域振興会(町会)や構成団体の代表者が参加して、さまざまな地域活動に取り組んでいます。

団体名は聞いたことあるけど……  
どんなことをしているのかな?



### 第4回 青少年指導員

青少年の健全育成および非行防止のため、大阪市から委嘱を受けて活動しています。区役所をはじめ、学校、地域関係機関・団体などと連携を図りながら、夜間に外出をしている青少年に声掛けや帰宅を促したりしています。また成人式や、小学4年生から中学3年生までを対象にしたキャンプ、中学生親善スポーツ大会(ソフトボール・キックベースボール)、中学生絵画写真コンクールを主催しています。

#### ●メンバーの地活協へのかかわりは?

主に盆踊りなどのお祭りや餅つき、運動会などの交流事業のほか、防災訓練にもスタッフとして積極的に関わっています。節分の豆まきという地域独自事業を行った地域もあります。地活協役員やスタッフが一丸となり、同じ方向を向いて、前向きに活動に取り組める環境を大切にしていけたらと思っています。

#### ●活動継続の秘訣は?

何と言っても自分が楽しむこと。そして、地域の役員をはじめ他団体の方など多くの人とコミュニケーションをとり、仲間と共に楽しみながら活動することがやがていにつながっています。老若男女問わず、地域のために活動している各種団体と情報を共有し、災害時には地域一丸となって支えあえるということも、活動するうえで大事にしている部分です。

#### ●活動の課題は?

これから地域で核となる青少年の発掘と育成を目的として、ユースリーダー(高校生以上の若い世代)の育成・事業展開も担っています。ユースリーダーと青少年指導員が互いに知恵と

行動力を出し、いかに協力していけるかを考えています。また、青少年指導員が魅力的で楽しい団体となり、仲間を増やしていくことも課題です。

#### ●今後の抱負は?

活動内容を地域の方々に知っていただくためにも、行事などを積極的にアピールするとともに、行事をやるからには皆さんに、青少年指導員は元気で楽しそう、一番目立っていると思われる団体でいたいと思います。



写真撮影にご協力くださったみなさま  
[後列左から]川口悟さん、藤田知也さん、東端貴広さん、花岡裕祐さん、大島佑介さん  
[前列左から]川邊順章さん、松本和馬さん、中島嘉秀さん、小椋達也さん

※写真撮影時のみ、マスクをはずしています。

地域ごとにある「つながり」と「きずな」を活かして、さまざまな人たちがまちの将来像や地域課題を考える地域運営の仕組みが「地域活動協議会」です。各団体が連携してさまざまな地域活動に取り組んでいます。

問合せ 鶴見区まちづくりセンター ☎6967-8931 ✉turumi-machikyuu@arion.ocn.ne.jp